

みやけの風

第 110 号

平成13年(2003年)2月1日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア 市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「まったくまあ、正月が明けたと思ったらもう2月だじよ」「はい、島の春が恋しいな。家の梅も咲いたかし」「まあ、焦っても仕方ねえけどそれでも春が近いと島が恋しいな」「でもよ、こっちにいる間はこっちの人と仲良く協力して暮らしていくのが大事だぞ」「だから」「暮れには避難先の人たちに食べてもらおうと、あっちでもこっちでもさつま餅をついたってことだぞ」「だから」「人の付き合いを大事にすんべえよ」「おうよ」

みんなの声

ふれあい集会への「恩返し」で、 また、新しい交流が生まれました

島での隣人とバラバラとなり、慣れない都会で余儀なく続く避難生活を強いられている私たちが「笑顔で語り合える癒しの場を」と、ふれあい集会の会場となる港区芝浦小学校・幼稚園では、校長先生を中心に先生方や職員の方々が、当日の日曜日はもとより、準備のために前日の土曜日まで返上して“我事のように”尽力いただいているのに、「ありがとう」とだけ。「恩返しは？」と思索し続けていたある日、ふと目に映ったのが校庭の南側の花壇でした。

洞爺村の友人から送られたジャガイモ『北の光』が、元気に沢山の芽を付けている。これだ！とばかりに思い切って教頭先生に電話を。すると翌日には、「6年生が植えたい」と朗報が届いたのです。うれしさと同時に「一度も接したことのない小学生とのコミュニケーション、大丈夫？」の不安に翻弄される。「私が教えてもらえばいいのだ、子どもたちの顔々から」と、勇敢に歩き出してからは、『芝浦に花いっぱい』の3年生にも迎えられ、土と語り、生

徒たちの笑顔に元気づけられて、ゆめ農園から沢山の花の苗を教材として提供していただき、実践を通じて植物を育成するために基本的なことを、不自由な足を引きずりながらやってきました。

そして、多くの子どもたちからのラブレターをはじめ、運動会、研究授業、学芸会などにお招きいただき、生徒たちの笑顔、真剣な先生や父兄の方々と新しい出会いを経験することが出来たのは、避難生活中であったからこそ。“恩返し”どころか至福の体験でした。「芝浦小学校のみなさん、ありがとう」と叫びたいです。

あるお母様からのお便りは、島民の方お一人お一人に送られたものと思います。

「先生には帰島もできず、落ち着かない日々の中で島の様子の事などを考えると辛いお気持ちでいらっしやるでしょうね。自然の怖さもありますが強さもあり、きっと新しい芽が出てくることを信じます。島が生まれ変わり、また、緑に包まれた島となって、一日も早く島で暮らせる様になることを祈ります」

(江東区 佐藤 輝子)

三宅島島民連絡会より

訂正のお願い！三宅島島民連絡会会議の日程

2月1日の「広報みやけ」に同封してお送りしている『れんらくかいニュース第10号』の次回の三宅島島民連絡会会議の日程に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

×

誤 2月9日(土)です。

正 2月8日(土)です。

第4回『都響三宅島支援チャリティーコンサート』

へのご招待

音楽を通して三宅の方々に支援を送りたいと、2001年4月から開催している都響の「三宅島支援チャリティーコンサート」が第4回目を迎えます。

第2回目から「三宅島支援村」という都響のお客様たちによる支援組織もでき、演奏会開催のお手伝いをいただいています。会場では、三宅島の写真展と三宅ガラスの販売をいたします。

この演奏会は三宅島が復興する日まで開催を続けます。また、演奏会の収益金は、三宅村災害義援金口座に振り込みます。

第4回目の今回は、ドイツ音楽の真髄を伝えるゲルハルト・ボッセの指揮で、皆さまおなじみのドイツ音楽を聴いていただきます。独奏者には新鋭奏者が出演して、名協奏曲をフレッシュな息吹と共にお送りします。チャリティーコンサート第1回目から出演を続けている頼近美津子の司会と共にお楽しみください。



日 時：2003年3月9日(日) 14:00～

会 場：東京芸術劇場大ホール

演 目：シューベルト / 劇音楽『ロザムンデ』より序曲ほか

モーツァルト / ピアノ協奏曲第20番 二短調 K.466 第1楽章

ベートーヴェン / 交響曲第6番 へ長調 作品68『田園』第1楽章

メンデルスゾーン / ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64 第1楽章

ハイドン / チェロ協奏曲第1番 八長調 第1楽章

ワーグナー / 楽劇『ニュルンベルグのマイスタージンガー』第1幕前奏曲

申込方法：往復はがきに下記の項目をご記入いただき、

締切日(必着)までにご郵送下さい。

はがき一葉につき、2名様までお申込いただけます。

お申し込みいただいた方、全員をご招待いたします。

ご招待状は2月下旬までに郵送します。

申込内容： お名前、年齢

現在のご住所、電話番号

三宅島のご住所

ご希望人数(2名様までご招待)

締切日：2月17日(月)必着!

あて先：〒110-0007台東区上野公園5-45 東京文化会館内

東京都交響楽団三宅島係

TEL：03-3822-0727

(月～金 = 10:00～19:00 土 = 10:00～17:00 日、祝 = 休み)



* 往復はがきの返信用にあて先の住所氏名をお忘れなくお書き下さい